

## 「家庭教育応援隊養成講座」第5回地区研修

東青地区 平成30年10月6日(土)県総合社会教育センター 受講者数20名

三八地区 平成30年10月30日(火)八戸市総合福祉会館 受講者数27名

第5回地区研修では、両会場ともに、午前中は実践となる第1回子育てサロンの運営、午後は、青森県立保健大学 准教授 川内 規会 氏 を講師にお招きし、「心の通うコミュニケーション」について学びました。

### 《第5回東青地区研修》10/6(土)

#### 1 実践 子育てサロン①「ダンボール迷路であそぼう！」

初めてとなる子育てサロンは前回班ごとに話し合って決めた内容を実践する貴重な機会となり、9組23名の親子が参加して下さいました。土曜日開催のため、3人のお父さんもお出で下さいました。手作りのダンボールには、親子が各々に絵を描いたり、くぐって遊んだりとスタッフも一緒に体も心も温かくなる時間を過ごしました。



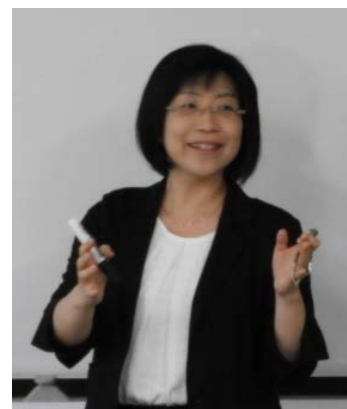
第1回子育てサロンの様子

#### 2 子育てサロン参加者の感想

- ・たくさんのスタッフとおしゃべりができました。赤ちゃんを抱っこしてくれたり、遊んでくれたりしたので、上の子と触れ合う時間が取れました。
- ・他のお子さんが遊ぶ様子を見ることができ、自分の子どもが他の子と関わる姿が見られました。

#### 3 講義「心の通うコミュニケーション」

まず、言語と非言語では、非言語の方が通じやすいということや傾聴の際には、聞く態度が大切ということなどについて御講義いただきました。次に、「観察、傾聴、確認、共感」を通して、「人を褒めることがコミュニケーションにつながる」という支援者として大切な心構えを教えていただき、今月から子育てサロンを運営している受講生にとって、実践できる内容となりました。



講師の川内規会氏

##### (1) 若者のコミュニケーション傾向

- ・対人コミュニケーションの基本「**認めること**」
- ・人は**新しいこと、興味を感じた時**には真剣に聞く。

##### (2) 子どもとのかかわり

- ・「**具体的に**」伝えることが大事
- ・非言語で伝わるものは、とにかく多い。「**聞き流し、反応なし、怒っている雰囲気**」は要注意。
- ・子どもに注意するときには、**感じさせる、考えさせる方向**に持っていくのが望ましい。

##### (3) 他者とのかかわりで見えてくる自身のコミュニケーション

- ・話すこと、伝えること、表現することは自分から行うことであり、**相手に自然に分かってもらおうと期待してはいけない。**

##### (4) スマホ育児とは

- ・赤ちゃんがスマホ画面に引きつけられる原因は、その光。視覚への刺激が強く、耳から聞いて考え、想像する力が育たなくなる。「**その時期に脳が一番発達する**」ということを忘れずに。

##### (5) 今、求められるコミュニケーション

- ・他者を**自分から関わって**あげようとする。
- ・「**認めること**」が大切。叱るのも、喜ぶのも、コミュニケーションをとる行為から起こる。

#### 4 受講者の感想

- ・「認める」ことの重要性、自分の思い（自分に都合の良い）でコミュニケーションをとらないこと、誤解をしないようにしたいです。
- ・自分から相手を分かろうとしてあげることや相手を認めてあげることの大切さを心に留めていきたいと思っています。
- ・保護者の方々は皆さん、自分の不安や子育てに対する思いを誰かに聞いてもらいたい、承認してもらいたいという感じを受けました。子育てサロンを通じて、保護者の方々に元気と勇気と癒しをチャージしたいと思いました。

### 《第5回三八地区研修》10/30(火)

#### 1 実践 子育てサロン①「親子で遊ぼう」

1回目となる子育てサロンは、前回の講座で10月班の受講者が中心に準備をしたプログラム ①赤ちゃん体操 ②手話で遊ぼう ③手作り絵本の読み聞かせ などを実践する場となり、22組44名の親子が参加して下さいました。参加した親子は楽しみ、和やかな雰囲気の子育てサロンとなりました。

1階では、初めての親子への導き役として、受講者が案内係となり、荷物を持ったり、エレベーターのボタンを押したりと、歓迎の気持ちでもてなすことを実践で活かすことができました。

#### 2 子育てサロン参加者の感想

- ・出歩く機会にもなり、同じくらいの赤ちゃんのお母さんと話ができ良かったです。
- ・歌、手話、本などや話しかけていただき、温かい環境でした。
- ・小さい子や同じくらいの子と関わる機会が普段無いので、とても貴重でした。



第1回子育てサロンの様子

#### 3 講義「心の通うコミュニケーション」

※講義内容は基本的に両地区共通

#### 4 受講者の感想

- ・コミュニケーションは、まず相手を観察して褒め（良いところを見つける）、その人の存在を認めることで初めて生まれるものであることを知りました。
- ・相手に期待して、分かってもらおうとするのではなく、『分からない』を前提にコミュニケーションを取ることが大切ということに気づかせてもらいました。
- ・自分から相手を分かろうとすることや相手を認めようとするものの大切さを心に留めて支援していきたいと思っています。
- ・子育てということを通じて、お母さんはたくさんの新しい経験（体験）をする機会を得ているんだなあと感じる一日でした。



三八地区研修の様子